

8/8-8/14 聖書日課と分かち合い

8月8日(月) 詩篇 28:3 平和を口にするだけでなく

神に逆らう者、悪を行う者と共に

わたしを引いて行かないでください。

彼らは仲間に向かって平和を口にしますが

心には悪意を抱いています。

当時は偽預言者など、多くの惑わす人がいたことが聖書に記されています。

人の心の中を判断することは私たちには難しい時もありますが、神さまは全てご存じなので、祈り、お委ねすることが出来ます。皆さんの上に主の守りがありますように。

8月9日(火) 詩篇 37:37 平和な人々には未来がある

無垢であろうと努め、まっすぐに見ようとせよ。

平和な人には未来がある。

イエスさまが言われた、「心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることができない。」(マタイ 18:3)、(口語訳の「幼な子のように～」のところ)が思い浮かびます。先日の林先生のメッセージにあった『『幼な子』という言葉は当時、良い意味で使われていなかった』時代に敢えて用いて、そう努めなさいと語っています。

8月10日(水) 箴言 12:20 平和を勧める人の心には喜びがある

悪を耕す者の心には裏切りがある。

平和を勧める人の心には喜びがある。

一昔前の任侠映画には、よく義理人情や仁義という言葉が出てきます。いわゆる悪の世界では表面上はそう繕っていても、実際はそうではないので観ていてスカッとするのだと思います。一方、平和を勧めるその人自身に喜びが無ければ勧めることが出来ない。神さまから日々与えられている恵みやみ霊を実感出来ていなければ、それを伝えることは出来ないですね。

8月11日(木) イザヤ9:5~6 平和の君

5 ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。

ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。

権威が彼の肩にある。

その名は、「驚くべき指導者、力ある神

永遠の父、平和の君」と唱えられる。

6 ダビデの王座とその王国に権威は増し

平和は絶えることがない。

王国は正義と恵みの業によって

今もそしてとこしえに、立てられ支えられる。

万軍の主の熱意がこれを成し遂げる。

メサイア 12 番の合唱でこの箇所を歌っています。盛り上がる場所の一つです。

Wonderful Counsellor (驚くべき指導者)

The mighty God (力ある神)

The everlasting Father (永遠の父)

The Prince of Peace (平和の君)

やっと礼拝で賛美が出来るようになってきましたが…、早く大きな声で主を誉め称えたいですね。

8月12日(金) コロサイ 1:20 十字架の血潮によって

その十字架の血によって平和を打ち立て、地にあるものであれ、天にあるものであれ、万物をただ御子によって、御自分と和解させられました。

私たちのためにイエス様が十字架で血を流された。その血によって私たちの罪はこれからの分も含め、既に許され、神さまと和解させてもらっている。これ以上ない状況にして頂いているのに、目先のことに気を取られ、日々喜び、感謝していくことが出来ていない自分がいます。

8月13日(土) ヤコブ 3:18 平和を実現する人たちによって義の実は蒔かれる

義の実は、平和を実現する人たちによって、平和のうちに蒔かれるのです。

「上から出た知恵は、何よりもまず、純真で、更に、温和で、優しく、従順なものです。憐(あわれ)みと良い実に満ちています。偏見はなく、偽善的でもありません。」(ヤコブ 3:17) から続く言葉です。平和を実現する人たちとはこの神様から与えられる「上からの知恵」を授かり、イエス様と共に歩み、共に働く人たち。そういった人たちから蒔かれる実が「義の実」となるのです。

8月14日(日) マタイ 5:9 平和を実現する人々

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

山上の説教のひとつです。私たちは「神の子=イエス様」と認識しているので、さらっと読んだだけだと、分かるようで分からないような感じです。私たちは神さまに造られた存在ですので、神さまの「作品の一つ」とも言えますが、とても愛して下さっているので、「子供達」にはしてもらっているはずですよ。(「創造主たる父なる神さま」と呼ばせて頂いているので) ただ、ここはイエス様ご自身が語っている言葉なので、平和を実現する人々は私と同じ「神の子」ですよと言って下さっているのではないのでしょうか。

(担当 : Y.K.)